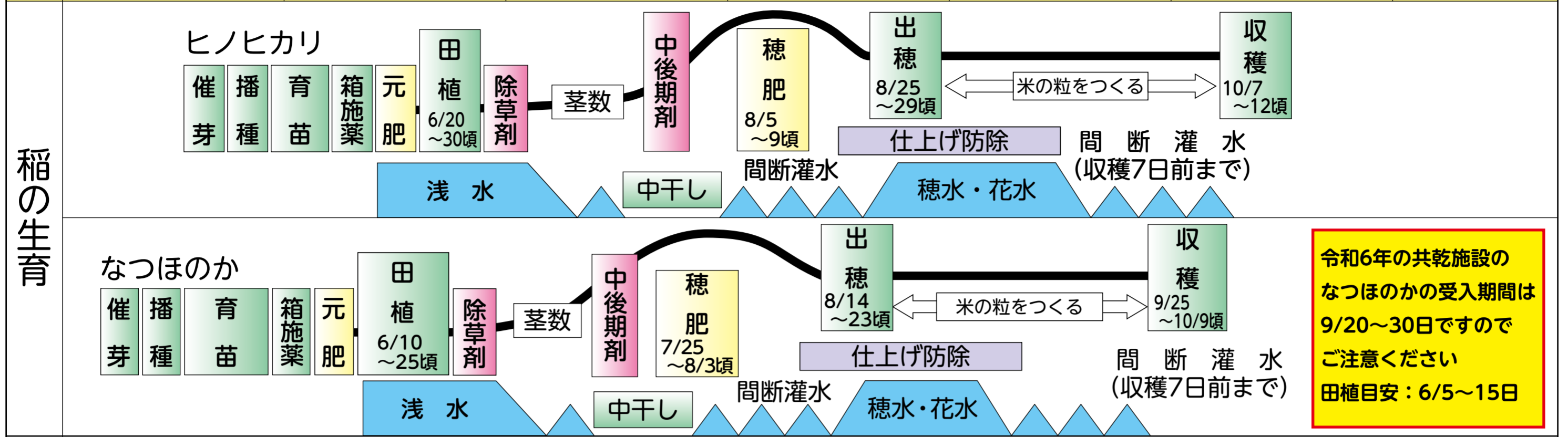


令和6年度 水稻栽培暦(平坦地) おおいた中部営農経済センター

月	5			6			7			8			9			10			11
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上



令和6年の共乾施設の
なつほのかの受入期間は
9/20~30日ですので
ご注意ください
田植目安：6/5~15日

栽培のポイント

播種
塩水選：うるち比重 1.13(塩:4.0kg/水:20ℓ)
種子消毒は必ず実施する
播種：薄播き(150g(催芽粒)/箱)

※種子消毒(24時間浸漬)
●テクリードCフロアブル(※水20ℓに100ml)
※もみ枯細菌、苗立枯、ばか苗、いもち
+スミチオン乳剤(※水20ℓに20ml) ※シンガレセンチュウ

苗箱施薬(50g/箱)
●スクラム箱粒剤
※播種時(覆土前)~移植当日
※ウンカ類(長期残効)
紋枯・いもち病等に効果あり

田植
45~50株/坪
●一株の苗本数は3~4本
●株間22~25cmが目安

中干し
ヒノヒカリは7月下旬
なつほのかは7月中旬

●茎数が一株20本程度
確保できたら田面に
ヒビが入る程度に干す
(ヒビの幅:約1cm)

出穂
赤丸部分の穂が
「出穂」状態
ほ場の半分がこの
状態なら「出穂期」

収穫
青刈が2割程度
落水は収穫7日前

施肥

※一発肥料
エムコート477(中生用) ヒノヒカリ:50kg/10a(100日タイプ)
エムコート2000早生(早生用) なつほのか:25~30kg/10a(90日タイプ)
エムコート2000中生(中生用) ヒノヒカリ:35~40kg/10a(100日タイプ)

※分施
元肥 化成肥料10-16-16
ヒノヒカリ・なつほのか:40kg/10a

穂肥 ※出穂の20日前
化成肥料16-0-16
20kg/10a

※一発肥料は追肥しません

改良資材名	散布量(10a当たり)	特徴
スーパー堆肥	500kg	牛ふん堆肥
ケイカル	200kg	ケイ酸・苦土
ミネラルG	200kg	ケイ酸・苦土・鉄分
土改王	45~90kg	ケイ酸・苦土・リン酸・カリ
とれ太郎	60kg	ケイ酸・苦土・リン酸

除草剤

初期剤 (使用時期に注意! 散布後7日間は落水禁止)
●デルカット乳剤 ※植代時(移植4日前まで)
●サキドリEW ※植代後~移植前7日または移植直後~ノビエ1葉期

初中期一発剤
●流星(1キロ・ジャンボ・フロアブル) ※移植後3日~ノビエ3葉期
(1キロは移植時・移植直後でも可)
●サラブレッドKAI(1キロ・ジャンボ・フロアブル) ※移植時または移植直後~ノビエ2.5葉期
(1キロ・フロアブルは移植時でも可)

移植後(初中期) 除草剤散布のポイント
7日間は水を出し入れしない!
2~3日田面が出てても除草効果に影響なし

中後期剤
落水散布 ●クリンチャーバス ME
●バサグラン(粒・液) (落水またはごく浅水散布) イネ科・広葉雑草 ※移植後15日~ノビエ5葉期
※移植後15~55日
湛水散布 ●クリンチャー(1キロ粒・ジャンボ・液) イネ科雑草 ※剤型・量で使用時期が異なる

病害虫防除

いもち病防除
●コラトップ粒剤5(3~4kg/10a)
※葉いもち:初発10日前~初発時
※穂いもち:出穂30日前~5日前まで
●ブラシン粉剤DL(3~4kg/10a)
※内臓病変病などにも効果(4kg散布時)
※収穫7日前まで

ウンカ・カメムシ等防除
●スタークル粒剤(3kg/10a)
※収穫7日前まで
●ジャンボタニシ対策
●スクミノン(1~4kg/10a)
※移植後被害発生前(収穫60日前まで)

仕上げ防除
●ブラシンバリダフロアブル(1,000倍希釈 水60~150ℓ)
※いもち病、紋枯病等に効果 ※収穫14日前まで
●ビームエイトスタークルゾル(1,000倍希釈 水60~150ℓ)
※収穫7日前まで
●ビームスタークル粉剤5DL(3~4kg/10a)
※いもち病、ウンカ類、カメムシ類等に効果

稲こうじ病防除
●Zボルドー粉剤DL(3~4kg/10a)
※出穂10日前まで
(薬害を生じやすいので使用時期に注意してください)
●モンガリット粒剤(3~4kg/10a)
※収穫45日前まで(主として紋枯病に高い効果を示す農薬です)

項目	実施日	使用肥料・農薬・量など
種子消毒	月 日	
播種	月 日	
苗箱施薬	月 日	
土改材	月 日	
元肥	月 日	
田植え	月 日	
除草剤	月 日	
穂肥	月 日	
防除	月 日	
収穫	月 日	